

信州大学医学部附属病院 産婦人科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2018年12月4日

「卵巣奇形腫を伴う抗 NMDA 受容体抗体脳炎における卵巣奇形腫の手術時期および術式と脳炎の短期的転機との関連を見る調査」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。
この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	4224
研究課題名	卵巣奇形腫を伴う抗 NMDA 受容体抗体脳炎における卵巣奇形腫の手術時期および術式と脳炎の短期的転機との関連を見る調査
所属(診療科等)	産婦人科
研究責任者(職名)	小原久典(助教)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2019年3月31日
研究の意義、目的	抗 NMDA 受容体脳炎の症例を調査し、卵巣奇形腫に対する手術時期ならびに手術術式による抗 NMDAR 抗体脳炎の短期における転帰の相違について解析し、卵巣奇形腫を合併する抗 NMDAR 抗体脳炎に対する治療方針を作成することができる。
対象となる患者さん	2007年1月1日より2017年12月31日までの間に、卵巣奇形腫を伴う抗 NMDA 受容体抗体脳炎の治療のために入院し、卵巣奇形腫の手術を受けられた方。
利用する診療記録／検体	診断時の年齢、抗 NMDAR 脳炎の診断方法、内科的治療内容 手術時の年齢、卵巣奇形腫の手術時期、術式など
他機関への試料・情報の提供方法	調査項目についてエクセル入力形式で行い、日産婦学会腫瘍委員会小委員会の調査研究で使用されるウェブフォームを利用します。
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、解析します。
共同研究機関名	日本産科婦人科学会婦人科腫瘍委員会 抗 NMDA 受容体脳炎に関する小委員会 主幹となる研究機関 熊本大学生命科学研究部(研究の立案、研究の総括) 調査実施施設(症例の調査、信州大学を含む 88 施設)
研究代表者	主任施設の名称:熊本大学大学院生命科学研究部/医学部保健学科 研究責任者:田代 浩徳
問い合わせ先	氏名(所属・職名):小原 久典 電話:0263-37-2719

診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

利用する情報からは、患者様を直接特定できる個人情報を削除し、主任施設である熊本大学大学院生命科学研究部/医学部保健学科に提供します。

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。